

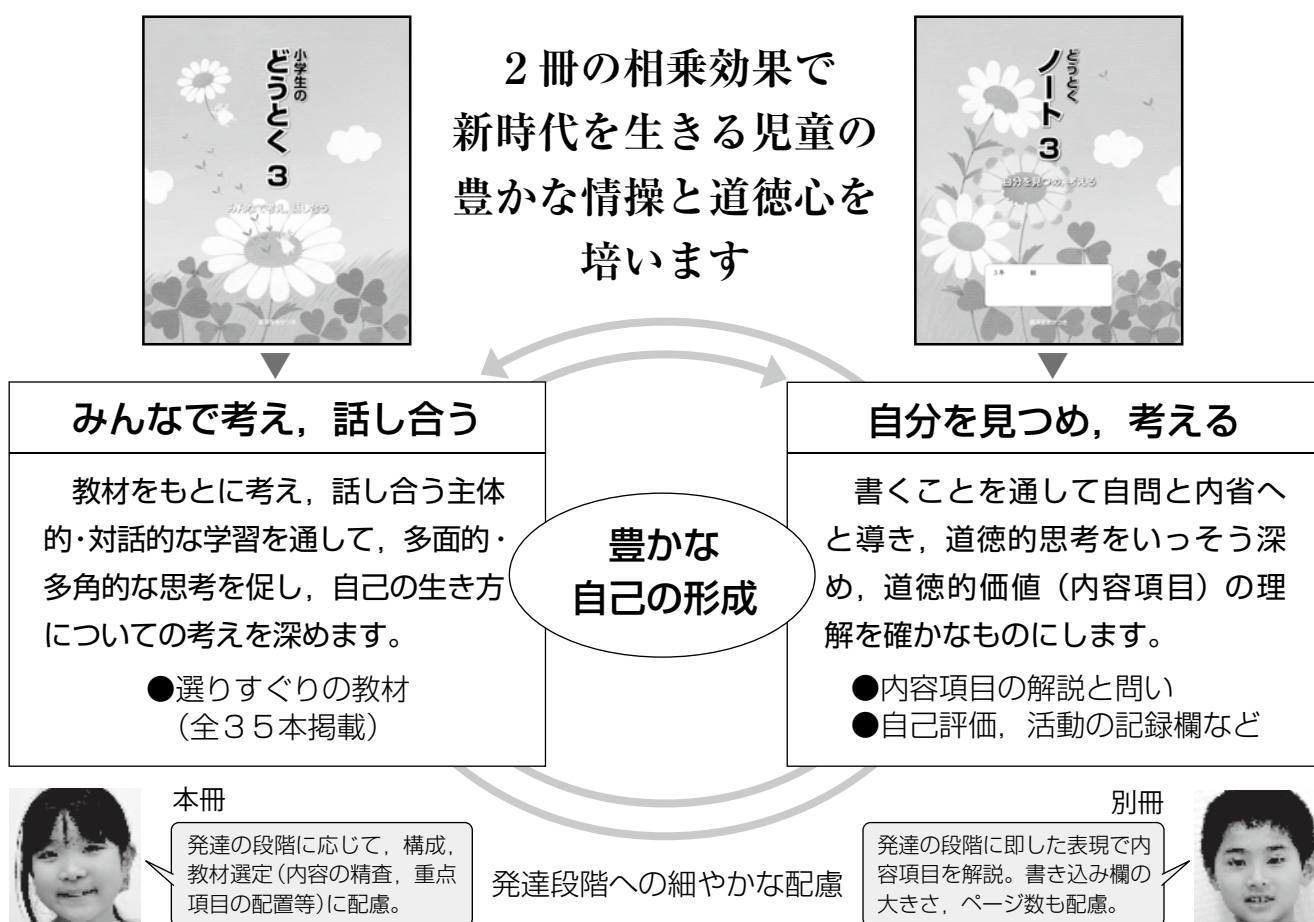
編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-49	小学校	道徳	道徳	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 310 道徳 311	みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3 自分を見つめ、考える どうとくノート3		

1 編修の基本方針

教育基本法第2条に示される教育の目標を達成するため、本教科書は以下を基本方針として編修しました。



ノート別冊には、理由があります

- 児童の学習状況や授業の進め方に応じて、活用のタイミングを図れます。
 - ▶ 授業の事前・事後、導入・終末、その他(学校行事など児童の体験や各教科との関連等)の機会に応じて、弾力的な活用が可能です。
- 提出が容易で、児童の心の成長が見えます。
 - ▶ 別冊ゆえに提出が容易で、随時、児童の学習状況を教師が確認できます。記述からは、児童の心の状態や成長が見て取れ、その後の指導や評価に生かすことができます。

○一冊がまるごと児童の「心の記録」になります。

▶教科書使用終了後も、ノートはその学年の心の記録として各自で保管します。自己を振り返って、自分の考えを比較したり成長を実感できるものとして、次学年以降も折に触れて活用することができます。



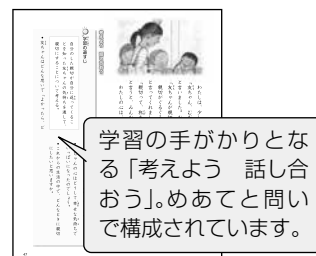
—— 活用性・管理性・保存性・記録性に優れた別冊方式

(1) 豊かな情操と道徳心とを培う本冊と「道徳ノート」(第1号)

本冊では、各教材ごとに学習の手がかりとなる「考えよう話し合おう」を配置し、児童の主体的な思考、積極的な話し合いを促す構成としました。みんなで考え、話し合う協働的な学習により、児童は、他者の多様な感じ方や考え方に触れることができ、多面的・多角的なものの見方や考え方へとつながる新たな視点を得ることができます。

また、道徳ノートは、内容項目別に構成することで学習内容(道徳的諸価値)を明確化しました。児童は、教師の指示に沿って授業の事前・事後、あるいは授業の導入・終末などに別冊ノートを活用することにより、道徳的諸価値への理解が深まり、効果的にねらいに迫ることができます。

児童の学習状況や体験や各教科との関連、教師がイメージする授業の進め方や展開等に応じ、2冊を柔軟に活用することで、豊かな情操と道徳心を培うことができる教科書です。



学習の手がかりとなる「考えよう話し合おう」。めあてと問いで構成されています。



各内容項目の説明を発達の段階に即した表現で示してあります。

(2) 発達の段階に即した、魅力あふれる35時間分の教材があります(第1~5号)

インターネットを使用して、関わりのある情報を活用することができる教材には、**インターネット**のマークを記載しています。



すべての学年において、年間の配当時数分の教材を掲載しました(第3学年35教材)。各学年の発達の段階を考慮した、児童が興味をもって「学びたくなる」選りすぐりの教材群から、自主自律、責任、正義、勤労、生命や自然環境、伝統文化、国際平和などの大切さ、素晴らしさを楽しく学ぶことができます。

問題意識をもち多様に考えることができる教材、自己の体験や経験に照らして考えることができる教材、悩みや葛藤、心の揺れなど人間らしさが理解できる教材、よりよく生きる喜びや勇気、感動を与えられる教材を厳選しています。

(3) 命の教育を重視します(第4号)

本教科書は、特に「生命尊重」に重点をおき、編修しました。内容項目「生命の尊さ」は、最大時間数(年間3時間)を配当し、重点的に学べるよう2時間連続で配置しています。また、第3学年では、命の教育の一環として、安全教育に関する特集「きけんから自分自身を守る心がけ」を設けています。

2 対照表

本教科書本冊及び別冊の構成・内容と教育基本法第2条の各号との対照は以下の通りです。第1号に示される「道徳心を培う」については、全内容に該当することから、各々への表示は省略しました。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所	
詩／ありがとうの花	より多くの人々との関わりが深まる小学校第3学年の段階で、よりよい関係を支えるのは相手に対する敬愛の情と感謝の念であることを共感的に受け止め、豊かな情操を養う詩を掲載しました。【第1・3号】	前見返し表	
どうとくの時間は こんな時間	第3学年における道徳の時間のオリエンテーションとして利用できます。豊かな情操と道徳心を培う道徳の時間は、新しい自分と出会うことができるのだという期待を抱き、自分で考えたり、友達と話し合ったりしながら道徳的思考を深め、自分の成長につなげるという自覚を促します。【第1号】	p.1～3	
道徳ノート	「今の自分を見つめて」の書き込み欄があります。【第1号】	巻頭	
自分自身にかんするよう	正しいことは 自信をもって 本冊教材番号 11 23 28	自主及び自律の精神と深く関わる善悪の判断については3編の教材を掲載しました。「11よわむし太郎」では善を行う勇気を考え、「23きよしのなやみ」「28近くの火事」では葛藤の中での善悪の判断について道徳的思考を促します。【第1・2号】	11 p.34～37 23 p.73～75 28 p.87～89
	道徳ノート	してはいけないことをしたときの思いを問い、自律的な態度を養います。【第2号】	p.1
	正直に明るい心で 本冊教材番号 1 13	正直であることの意味を「1まどガラスと魚」では児童の実態に即した話をもとに、「13ぬれた本」ではリンカンの逸話を通して考え、偽りのない心が真理を求める生き方や自律的な生き方に通じることを心に刻みます。【第1・2号】	1 p.4～6 13 p.42～44
	道徳ノート	うそをつこうとするときの動機を考え、自主自律の精神を養います。【第1号】	p.2
	よく考えて 節度ある生活を 本冊教材番号 5 10	健やかな身体と心の発育には日常生活における節度、節制が支えになると考え、生活習慣を見直す「5夜ふかししたら」、節度ある生き方について考える「10金色の魚」の2編を掲載しました。【第1・2号】	5 p.16～17 10 p.32～33
	道徳ノート	節度の意味を示し、健やかな身体を養うことについて気づきを促します。【第1号】	p.3
自分のよいところを のびして 本冊教材番号 18	「18いいね!」では、人それぞれのよい面をとらえることを通して、個人の価値を尊重する心を育み、自己肯定感を高め、自他を敬愛する思いを引き出します。【第2・3号】	18 p.57～59	
道徳ノート	自他のよいところを探し、自他を敬愛する思いを引き出します。【第3号】	p.4	
やろうと決めたことは さい後まで 本冊教材番号 21 27	「21きっとできるー高橋 尚子ー」と「27光るえんがわー北里 柴三郎ー」の人物を扱った2編の教材を通し、ものごとをやり抜こうとする気持ちを共感的に受け止め、自主自律の精神を養います。【第2号】	21 p.66～69 27 p.84～86	
道徳ノート	がんばりたいことを問い、自主自律の自覚を高めます。【第2号】	p.5	
人とかかわりにかんするよう	相手を思いやり親切に 本冊教材番号 14 25 34	「14親切の旅」では親切の連鎖を想起し、「25落ちていたきつぷ」「34拾ったりんご」では同世代の登場人物と自己を重ね合わせて親切や思いやりについて考え、社会における人と人との協力を重んじる心情を引き出します。【第3号】	14 p.45～47 25 p.79～81 34 p.107～109
	道徳ノート	親切な行為について自己の体験を振り返る書き込み欄を設けました。【第3号】	p.7
	そんけいと感しゃの 気持ちをもって 本冊教材番号 26	「26この一食のために」では、一食の食事に関わる人々に対する感謝の念を引き出すと同時に、職業と生活の関連に気づき、勤労を重んじる心情を養います。【第2・3号】	26 p.82～83
	道徳ノート	高齢者に感謝の気持ちを伝えるための書き込み欄を設けました。【第3号】	p.8
	だれに対しても 真心をもって 本冊教材番号 2 29	照れやかにかみから礼儀の表出が苦手な児童が目立つ成長の段階で、「2電話のおじぎ」「29心と形が一つになって」を通し、礼儀が社会の中で果たす役割について改めて考え、その積極的な実践を促します。【第3号】	2 p.7～9 29 p.90～91
道徳ノート	礼儀正しさについて確認するための自己チェック欄を設けました。【第3号】	p.9	
友だちとたがいに 理解し合って 本冊教材番号 6 19	児童にとって友人関係が重要な位置づけとなってくる年頃から、その本質的な意味を考える「6貝がら」「19森のげいじゅつてん」の2編を掲載しました。友達に対する敬愛の念や協力を重んじる心情を引き出します。【第3号】	6 p.18～21 19 p.60～63	
道徳ノート	友達の存在を見直す書き込みを通して、敬愛と協力の精神を深めます。【第3号】	p.10	

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
相手を理解し、 ことなる意見も大切に 本冊教材番号 31 道徳ノート	「 31 治作と右平」を通して、相手を理解し、異なる意見にも謙虚に応じることについて考え、自他の敬愛と協力の大切さについて気づきを促します。 【第3号】 排他的な姿勢の問題点を考え、自他の敬愛と協力の精神を深めます。 【第3号】	31 p.96～99 p.11
社会のきまりを守って 本冊教材番号 4 20 24 道徳ノート	「 4 やくそくやきまりを守って」では社会における自主的なルールの形成、「 20 みんなのわき水」では公共の場の使い方、「 24 あめ玉」は同世代の子どもの行為を通して、規則尊重の意味を考え、主体的に社会の形成に参画する意欲の向上を促します。 【第3号】 身の回りの約束事を通して、公共の精神の高まりを促します。 【第3号】	4 p.13～15 20 p.64～65 24 p.76～78 p.13
分けへだてをせず、 同じように 本冊教材番号 32 道徳ノート	伝記「 32 母のせなかー渋沢栄一」では、偏見と差別の渦中にいた人を支える渋沢の母の逸話を通して、平等を重んじ、公共の精神に基づいた生き方について考えを深めます。 【第3号】 「正義の味方」という言葉から、社会正義の実現への態度を養います。 【第3号】	32 p.100～103 p.14
はたらくことの 大切さを知って 本冊教材番号 17 道徳ノート	寓話「 17 ぶどう畑のたからもの」を通して、勤労が自分の生活のために、社会への貢献として、そして自己の成長に寄与するものであるという理解を促し、働くことへの実践意欲を養います。 【第2・3号】 勤労の意味を問う発問から、その意義について考えを深めます。 【第2号】	17 p.54～56 p.15
家族みんなで きょうかし合って 本冊教材番号 16 22 道徳ノート	「 16 ぼくがいるよ」では病気の母を支える男の子の姿を、「 22 ブラッドレーのせいきゅう書」では母の無償の愛に気づく主人公の姿を通し、家族への敬愛を深め、協力して家庭の形成に参加する態度を養います。 【第3号】 家の人からの願いを感じ取り、家族への敬愛の念を深めます。 【第3号】	16 p.51～53 22 p.70～72 p.16
きょうかし合って 楽しい学校、学級を 本冊教材番号 3 道徳ノート	転校生が新しい学校への帰属意識を高めていく「 3 学校自まん集会」を通して、集団の一員としての自覚を促し、主体的にその形成に参画して発展に寄与することについて考えを深めます。 【第3号】 自分の学校や学級のよさを見つめる書き込み欄を設けました。 【第3号】	3 p.10～12 p.17
国やきょう土を あいする心をもって 本冊教材番号 7 12 道徳ノート	「 7 村をすくった「長十郎なし」」では地域経済の危機を救った逸話から郷土愛について考え、「 12 ふるしき」では伝統的なわが国の知恵と文化にそのよさを見出します。 【第5号】 自分の郷土で継承されていることを問い、郷土愛を深めます。 【第5号】	7 p.22～25 12 p.38～41 p.18
他国の人々や 文化に親しんで 本冊教材番号 33 道徳ノート	「 33 青い目のお友だち」では、戦争を乗り越えて守られた人形の存在を通して、他国の文化の尊重と、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養います。 【第5号】 国の違いについての知的理解から、他国を尊重する態度を養います。 【第5号】	33 p.104～106 p.19
命あるものを大切に 本冊教材番号 8 9 15 道徳ノート	「 8 たん生日おめでとう」では主人公の生まれたときの話を自己に照らして想起させ、「 9 電池が切れるまで」では有限な自己の生命を全うすることについて考えます。また、この2つの教材の間に設けた「 命 を考える」と併せて連続で学習することで、重点的に生命の尊さについて学びを深めることができるよう構成を工夫しました。「 15 すず虫」は昆虫の生態から生命の連続性に思いを馳せ、生命を尊ぶ精神を養います。 【第4号】 「命を粗末にする人」への言葉がけから、生命を尊ぶ思いを高めます。 【第4号】	8 p.26～28 p.29 9 p.30～31 15 p.48～50 p.21
自然や動植物を大切に 本冊教材番号 30 道徳ノート	人と自然との関わりを考えることのできる「 30 大自然のお客さん」では、自然を大切にして、環境の保全を図ろうとする人々の姿から共感的に学び、その温かい心に触れることを通して豊かな情操を培います。 【第1・4号】 力強く生きる大根の写真から、自然の力を感じ愛護の念を高めます。 【第4号】	30 p.92～95 p.22
美しいものに感動して 本冊教材番号 35 道徳ノート	物語「 35 百羽のツル」に描かれる美しい心に触れることを通して、道徳性の基盤となる豊かな情操を養います。 【第1号】 自己の体験を問い、心が清らかになるということについて考えます。 【第1号】	35 p.110～113 p.23
きけんから自分自身を 守る心がけ	第3学年の児童は、一定の知的な判断ができるようになったとはいえ、同時に危険な判断を犯してしまう危うさもあり、生命の危険に直面する機会も増加する段階であると考え、命を守るという観点で、すでに理解している危険回避の決まり事を改めて示しました。 【第1・4号】	p.114～115

集だんや社会とかかわりにかんするこ

生命や自然などのかかわりにかんするこ

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
ささえ合って 生きているんだね	社会を形成する一員として、守るべき規則、配慮しなければならないマナー、協力し合うこと、高齢者や障がい者への配慮などを考え、支え合う社会の様子から、公共の精神を養います。【第3号】	p.116～117
考えよう インターネットの世界	インターネットとの関わりを、第3学年の知的な成長の段階を踏まえて構成しました。便利さの裏にある危険性への理解を促し、よく考えて活用する意識を高めます。善悪の判断の問題と、自己の責任についても思いを致すことができる内容で、情報モラルに関連した現代的な課題の教材として活用することができます。【第2・3号】	p.118～119

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

(1) ワイドで見やすい AB 判

判型は本冊，別冊ともに AB 判を採用し，紙面にゆとりをもたせ，圧迫感のない構成を心がけました。見やすさ，読みやすさを重視して白を基調とした紙面に，発達の段階に応じて文字の大きさや分量，イラスト配置を工夫し，ワイド判によるビジュアル面の利点を生かしました。

(2) 表記・構成上の工夫

- ①道徳科の教材は，児童の読み取りに差異が生じないことが前提と考え，だれもが内容を正確に理解できるよう，当該学年の配当漢字を含む未習の漢字については，ページ初出のみならず，すべてにルビ（ふりがな）を配しました。
- ②別冊の授業の記録欄を巻末に整理・統合することで，大きくりなまとまりで児童の学習が見取りやすくなるよう配慮しました。

(3) 利便性の高い「心のしおり」

別冊巻末に折り込みとして，学習の自己評価やふり返りとなり，教師や家の人の確認の履歴にもなる「心のしおり」を用意しています。今次改訂では，児童の発達の段階に応じた表現で，児童自身が授業をふり返る際の手がかりにすることができる文言を掲載しました。

児童自身が授業をふり返る際の手がかりが示されています。



この部分は該当ページにはさんで提出する「しおり」の役割を果たします。

(4) 用紙選定，印刷上の配慮

- ①環境への配慮から本冊，別冊ともに印刷には植物油インキを使用し，本冊は，発色のよさ，見やすさを重視した再生紙を，別冊は，鉛筆での書きやすさ，消しやすさを重視した再生紙を使用しました。
- ②別冊は授業の記録欄を巻末に整理・統合することでページ数の削減を図るとともに，用紙をより軽いものに変更することで，以前より二割ほどの軽量化を実現し，児童の持ち運びの際の負担軽減に努めました。

(5) 特別支援教育，ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう，色の識別のみによらず，文字情報をはじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。なお，カラーユニバーサルデザインは，専門の第三者機関に検証を依頼し，CUD 認証マークの取得を予定しています。

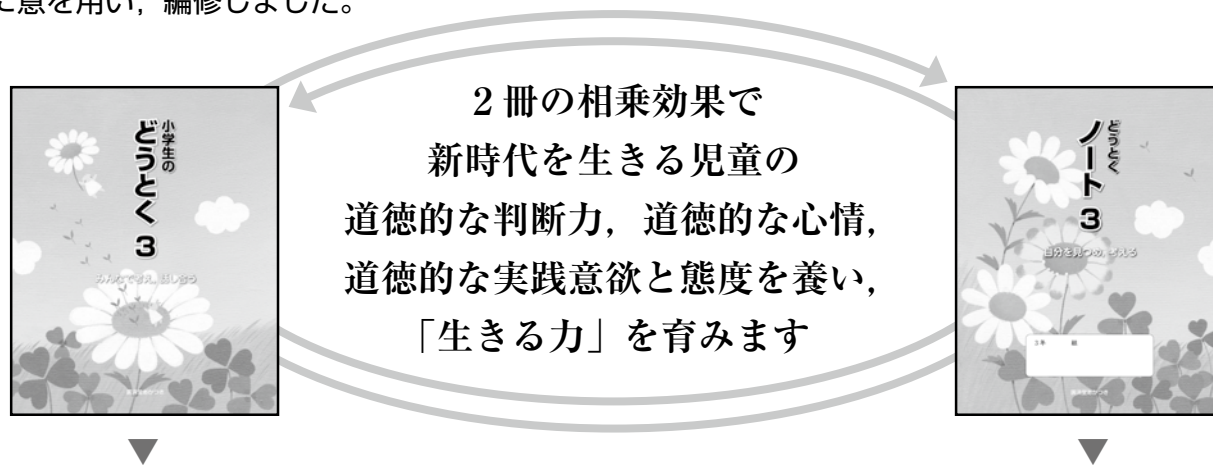
編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-49	小学校	道徳	道徳	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 310 道徳 311	みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3 自分を見つめ、考える どうとくノート3		

1 編修上特に意を用いた点や特色

学習指導要領の総則に示される教育の方針、道徳科の目標を達成するため、本教科書は以下の点に特に意を用い、編修しました。



本冊 小学生のどうとく3

【内容】

- 発達の段階に応じた選りすぐりの教材
- 教材別「考えよう 話し合おう」
 - ・教材をもとに考える問い
 - ・自己に照らして考える問い
- その他（特集、詩、内容項目一覧など）

【特色】 みんなで考え、話し合う

教材をもとに考え、話し合う主体的・対話的な学習を通して、多面的・多角的な思考を促し、自己の生き方についての考えを深めます。

【主な言語活動】 読む、話す、聞く

別冊 どうとくノート3

【内容】

- 内容項目（道徳的諸価値）の解説
- 内容項目に準じた問い
- 授業で活用できる書き込み欄
- 心のしおり（自己評価、提出記録など）
- その他（特集、活動の記録欄など）

【特色】 自分を見つめ、考える

書くことを通して自問と内省へと導き、道徳的思考をいっそう深め、道徳的諸価値（内容項目）の理解を確かなものにします。

【主な言語活動】 読む、書く

授業の事前・事後、導入・終末など、児童の学習状況や教材のタイプ、教師がイメージする授業の進め方、展開等に応じて、適切な機会に別冊を活用することで、児童の道徳的諸価値の理解や道徳的思考の深まりをより効果的に促すことができます。

本冊の特色

みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3

(1) 魅力あふれる多様な教材 (全35本)

名作から新しい作品まで幅広く掲載し、現代的な課題を含むものや問題解決的、体験的な学習活動を促すものまで、多様な教材を取りそろえました。

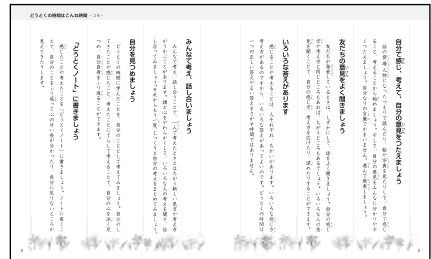
第三学年	教材の題材	該当する教材番号	教材の性質	該当する教材番号
	生命の尊厳	8, 9, 15, 26, 30	問題解決的な学習を促す	1, 5, 10, 17, 19, 22, 23, 28, 31
	自然	15, 26, 30	道徳的行為に関する体験的な学習を促す	2, 3, 4, 5, 8, 10, 12, 14, 15, 18, 19, 20, 22, 23, 24, 25, 26, 28, 29, 31, 34
	伝統と文化	7, 12, 33	第3学年以降は、教材と関連して学びを深める特集 (●) を設けました。また、巻末には、現代的な課題に関わる「命を守ること」、「ともに生きる社会」、「情報モラル」について考えるページを特設しました。折に触れて、各教材と併用することができます。	
	先人の伝記	7, 13, 27, 32		
	スポーツ	21		
	情報化への対応 (情報モラル)	23	食育=5, 16, 26 / 健康教育=5, 8, 9, 16, 26 / 防災教育=28 / 福祉に関する教育=32 / 法教育=23 / 社会参画に関する教育=4, 20 / 国際理解教育=33 / キャリア教育=26 / 社会の持続可能な発展=30, 33 / 人権・いじめに関する教育=6, 11, 32	
その他の現代的な課題				

(2) 発達の段階に応じた、重点項目と教材配置の工夫

学年の重点項目には、最大時間数(年間3時間)を配当し、より重点的に学べるよう、一部は2時間連続で配置しています。

第三学年	重点項目		該当する教材番号
	A	善悪の判断, 自律, 自由と責任	11, 23, 28
	B	親切, 思いやり	14, 25, 34
	C	規則の尊重	4, 20, 24
	D	生命の尊さ	8, 9, 15

* 8, 9は2時間連続配置



●どうとくの時間はこんな時間

道徳の時間の学習について、発達の段階に応じた表現で解説しています。授業開き(オリエンテーション)に活用できます。

(3) 児童の主体的な学習を促す「考えよう話し合おう」

児童が学習の見通しをもって自ら課題意識や問題追求への意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう、教材ごとに学びの手がかりとなる「考えよう話し合おう」を設けました。

低学年においては、発達の段階を考慮し、教材をもとに考える問いや自己に照らして考える問い(各教材につき2問)を掲載することにとどめていましたが、第3学年以降は、それらの問いに加えて、学習のめあてを示すことで、見



●考えよう話し合おう

めあてと発問によって「学習の道すじ」を示し、児童の主体的な学習と道徳的思考を促します。

●教材に応じて教師の指導に役立つ、児童が興味をもつ学びのヒントを示しました。

童をより具体的な道徳的思考へと導くための工夫をしました。児童は、めあてと問いによって、おおまかな「学習の道すじ」を把握することができます。

また、いくつかの教材には、「学習を広げる」と題し、教科に関係した知識理解や道徳的諸価値のさらなる深まりを促す内容（人物や本の紹介、格言など）、主体的・対話的な学びを促す内容（役割演技、調べ学習など）を掲載しています。

別冊の特色 自分を見つめ、考える どうとくノート3

(1) 道徳的諸価値（内容項目）の確かな理解を促す解説

道徳ノートは、それぞれの内容項目（道徳的価値）についての解説を掲載しています。児童の発達段階に応じて表現を工夫し、端的に分かりやすく示しました。この解説を読むことで、児童は学ぶべき道徳的諸価値の理解を確かなものにするることができます。

どのタイミングで扱うかは、教師の判断にゆだねられます。児童の実態や教材のタイプ、教師がイメージする授業展開等により、いかようにも活用できることが、内容項目の解説を読み物等の教材とは別の冊子に掲載した大きな理由であり、利点であると考えています。

(2) 自問と内省へと導き、道徳的思考を深める問い

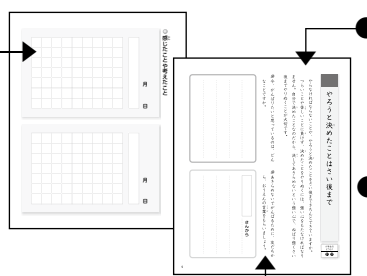
内容項目ごとに、その道徳的諸価値に準じた問いを掲載しています。この問いと向き合うことで、児童は、道徳的諸価値についての理解をもとに自分を見つめ、自己の生き方についての考えをより深めることができます。

(3) 記入したことのすべてが、児童の「心の記録」となる

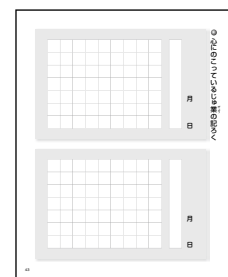
道徳ノートへの記入内容は、そのすべてが児童の「心の記録」となります。児童は、折に触れて過去の記述を読み返したり、巻末の「心のしおり」を利用して自己評価したりすることで、自らをふり返って成長を実感したり、課題や目標を見出すことができます。また、巻末にまとめられた児童の授業時の記録や感想は、大きくくりなまとまりを踏まえて児童の学びを見取る際の手がかりとなります。

授業で活用できる
ノート欄

教師の指示で、記載内容を定めるなど、弾力的な活用が可能です。全35時間の授業の記録ができるよう書き込み欄を用意しています。



- 内容項目の解説
発達の段階に応じた言葉で分かりやすく示し、道徳的諸価値の理解を確実にします。
- 内容項目に準じた問い
道徳的諸価値の理解をもとに、自分を見つめ、道徳的思考をいっそう深めます。



●別冊ノート 記録欄

(4) 家庭や地域との連携を促す工夫

周りの人と関わりをもたせる問いを取り入れることで、道徳教育における家庭や地域との連携を促しました。また、教師のみならず、家の人にも見てもらったことを記録するチェック欄を設けることで、道徳ノートが、児童を中心に学校と家庭を結ぶ「かけ橋」となるよう工夫しました。

2 対照表

本教科書本冊の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容		学習指導要領の内容	本冊 該当箇所	別冊 該当箇所	配当 時数
①	まどガラスと魚	正直，誠実	p.4～6	p.2	1
②	電話のおじぎ	礼儀	p.7～9	p.9 p.12	1
③	学校自まん集会	よりよい学校生活，集団生活の充実	p.10～12	p.17 p.20	1
④	やくそくやきまりを守って	規則の尊重	p.13～15	p.13	1
⑤	夜ふかししたら	節度，節制	p.16～17	p.3	1
⑥	貝がら	友情，信頼	p.18～21	p.10	1
⑦	村をすくった「長十郎なし」	伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度	p.22～25	p.18	1
⑧	たん生日おめでとう	生命の尊さ	p.26～28	p.21	1
⑧	「命」を考える		p.29		
⑨	電池が切れるまで	生命の尊さ	p.30～31	p.21	1
⑩	金色の魚	節度，節制	p.32～33	p.3	1
⑪	よわむし太郎	善悪の判断，自律，自由と責任	p.34～37	p.1	1
⑫	ふろしき	伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度	p.38～41	p.18	1
⑬	ぬれた本	正直，誠実	p.42～44	p.2	1
⑭	親切の旅	親切，思いやり	p.45～47	p.7	1
⑮	すず虫	生命の尊さ	p.48～50	p.21	1
⑯	ぼくがいるよ	家族愛，家庭生活の充実	p.51～53	p.16	1
⑰	ぶどう畑のたからもの	勤労，公共の精神	p.54～56	p.15	1
⑱	いいね！	個性の伸長	p.57～59	p.4	1
⑲	森のげいじゅつてん	友情，信頼	p.60～63	p.10	1
⑳	みんなのわき水	規則の尊重	p.64～65	p.13	1
㉑	きっとできる -高橋 尚子-	希望と勇気，努力と強い意志	p.66～69	p.5 p.6	1
㉒	ブラッドレーのせいきゅう書	家族愛，家庭生活の充実	p.70～72	p.16	1
㉓	きよしのなやみ	善悪の判断，自律，自由と責任	p.73～75	p.1	1
㉔	あめ玉	規則の尊重	p.76～78	p.13	1
㉕	落ちていたきっぷ	親切，思いやり	p.79～81	p.7	1
㉖	この一食のために	感謝	p.82～83	p.8	1
㉗	光るえんがわ -北里 柴三郎-	希望と勇気，努力と強い意志	p.84～86	p.5 p.6	1
㉘	近くの火事	善悪の判断，自律，自由と責任	p.87～89	p.1	1
㉙	心と形が一つになって	礼儀	p.90～91	p.9 p.12	1
㉚	大自然のお客さん	自然愛護	p.92～95	p.22	1
㉛	治作と右平	相互理解，寛容	p.96～99	p.11 p.12	1
㉜	母のせなか -渋沢 栄--	公正，公平，社会正義	p.100～103	p.14	1
㉝	青い目のお友だち	国際理解，国際親善	p.104～106	p.19	1
㉞	拾ったりんご	親切，思いやり	p.107～109	p.7	1
㉟	百羽のツル	感動，畏敬の念	p.110～113	p.23	1
特集	きけんから自分自身を守る心がけ	生命の尊さ／善悪の判断，自律，自由と責任／ 節度，節制	p.114～115		下記
特集	ささえ合って生きているんだね	公正，公平，社会正義／勤労，公共の精神	p.116～117		下記
特集	考えよう インターネットの世界	善悪の判断，自律，自由と責任／ 節度，節制	p.118～119		下記
配当時数合計					35

・「きけんから自分自身を守る心がけ」「ささえ合って生きているんだね」「考えよう インターネットの世界」は、図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう、配当時数に含めています。

・①～③については、最も関連の深い学習指導要領の内容のみを示しています。

本教科書別冊の構成・内容と学習指導要領が示す「内容」の各事項との対照は以下の通りです。

図書の構成・内容		学習指導要領の内容		別冊 該当箇所	本冊該当箇所 (教材番号)	配当 時数
自分自身にかんすること	正しいことは自信をもって	主として自分自身に 関すること	善悪の判断, 自律, 自由と責任	p.1	① ②③ ②⑧	3
	正直に明るい心で		正直, 誠実	p.2	① ⑬	2
	よく考えて節度ある生活を		節度, 節制	p.3	⑤ ⑩	2
	自分のよいところをのばして		個性の伸長	p.4	⑬	1
	やろうと決めたことはさい後まで		希望と勇気, 努力と強い意志	p.5	⑳ ㉑	2
人のかかわりにかんすること	相手を思いやり親切に	主として人との関わりに 関すること	親切, 思いやり	p.7	⑭ ⑲ ⑳	3
	そんけいと感じの気持ちをもって		感謝	p.8	㉑	1
	だれに対しても真心をもって		礼儀	p.9	② ⑲	2
	友だちとたがいに理解し合って		友情, 信頼	p.10	⑥ ⑱	2
	相手を理解し, ことなる意見も大切に		相互理解, 寛容	p.11	㉒	1
集だんや社会のかかわりにかんすること	社会のきまりを守って	主として集団や社会との 関わりに関すること	規則の尊重	p.13	④ ⑳ ㉑	3
	分けへだてをせず, 同じように		公正, 公平, 社会正義	p.14	㉒	1
	はたらくことの大切さを知って		勤労, 公共の精神	p.15	⑰	1
	家族みんなできょうかし合って		家族愛, 家庭生活の充実	p.16	⑮ ㉑	2
	きょうかし合って楽しい学校, 学級を		よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.17	③	1
	国やきょう土をあいする心をもって		伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	p.18	⑦ ⑫	2
	他国の人々や文化に親しんで		国際理解, 国際親善	p.19	㉓	1
生命や自然にかんすること	命あるものを大切に	主として生命や 自然の崇高なも との関わりに 関すること	生命の尊さ	p.21	⑧ ⑨ ⑮	3
	自然や動植物を大切に		自然愛護	p.22	㉔	1
	美しいものに感動して		感動, 畏敬の念	p.23	㉕	1
特集	がんばるカレンダー	希望と勇気, 努力と強い意志	p.6		下記	
	話し方, 聞き方名人を目指そう	礼儀/相互理解, 寛容	p.12		下記	
	学校自まんビンゴを作ろう	よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.20		下記	
配当時数合計						35

「がんばるカレンダー」「話し方, 聞き方名人を目指そう」「学校自まんビンゴを作ろう」は, 図書の各内容と関連させて適宜使用いただけるよう, 配当時数に含めています。

編修趣意書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-49	小学校	道徳	道徳	第3学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
232 廣あかつき	道徳 310 道徳 311	みんなで考え、話し合う 小学生のどうとく3 自分を見つめ、考える どうとくノート3		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
	なし		なし	
合計				